Auri システムマニュアル



目次

1.	はじめに	
2.	Auri システムの構成	
3.	安全上の注意	
	3.1. 重要事項と想定される使用目的	
	3.2. 安全に関する重要事項	
	3.3. バッテリーに関する安全上の注意事項	
	3.4. 廃棄に関する注意事項	
4.	送信機(AURI-TX2N / AURI-TX2N-D)	
	4.1. 梱包内容	
	4.2. 設置	
	4.3. LED ステータス	
	4.4. 再起動 / 工場出荷時設定へのリセット	
	4.5. 仕様	
5.	レシーバー(AURI-RX1)	
	5.1. 梱包内容	
	5.2. 初回使用時	
	5.3. 基本操作	
	5.4. オプション設定	
	5.5. LED ステータス	
	5.6. 仕様	
6.	ドッキングステーション(AURI-D4 / AURI-D16)	
	6.1. 梱包内容	
	6.2. 設置	
	6.3. 操作方法	
	6.4. LED ステータス	

- 6.5. 再起動 / 工場出荷時設定へのリセット
- 6.6. 仕様
- 7. Auri Manager
 - 7.1. インストール要件
 - 7.2. ネットワーク要件
 - 7.3. クイックスタート 最小限の送信機セットアップ
 - 7.4. 初期設定
 - 7.5. デバイスページ
 - 7.6. 通知
 - 7.7. 送信機設定
 - 7.8. ドッキングステーション設定
 - 7.9. アカウント
 - 7.10.バージョン情報
- ファームウェアの更新
 8.1. 送信機およびドッキングステーション
 8.2. レシーバー
- 9. 暗号化チャンネルの設定
- リピーターの接続
 10.1.リピーターモード
- 10.2.ブロードキャスト設定
- 11. トラブルシューティング
- 12. アクセサリー
- 13. 適合性について
- 14. 保証について
- 15. お問い合わせ先

1. はじめに

Auri[™](オーリ)は、Ampetronic 社と Listen Technologies 社により開発された、補聴支援用として初の Auracast[™]ブロ ードキャストオーディオベースのソリューションです。Auri は、専用のレシーバーに加え、補聴器、イヤホン、ヘッドホ ン、スマートフォンなど、最新の Auracast[™]対応機器とも直接接続できるよう設計されており、会場側・利用者側の双方 が Auracast[™]技術を今すぐに導入できる環境を提供します。

Auri は、高音質かつ低遅延で、複数チャンネルのブロードキャストオーディオを、無制限の数の Auracast 対応レシーバー およびデバイスに送信する、包括的な補聴支援システム(ALS:Assistive Listening System)です。

本システムに含まれるトランスミッター(送信機)は、業務用途の設置に適した設計となっており、バランス接続のマイ ク/ライン入力に対応し、オプションで Dante 統合にも対応しています。トランスミッターは、2 つの無線モジュールに よって柔軟なルーティングが可能で、広範囲のエリアへの音声配信や多様なプロジェクト要件に対応します。複数のトラ ンスミッターを組み合わせて使用することで、カバレッジやチャンネル数を拡張することもできます。

レシーバーとドッキングステーションは、あらゆる利用者のアクセシビリティニーズに対応しており、最先端の Bluetooth 規格に対応したユーザー機器の普及を待たずとも、今すぐ導入することが可能です。

Auri Manager ソフトウェアは、ネットワーク上のすべてのデバイスの検出、管理、設定を直感的に行うための、ユーザー フレンドリーなインターフェースを提供します。

2. Auri システム構成

Auri TX2N / Auri TX2N-D トランスミッター(送信器)

Auri TX2N Auracast トランスミッターは、Auri システムの中核を担う送信機であり、長距離かつ低遅延の Auracast 音声 配信を提供します。

※Dante 入力に対応したモデル(TX2N-D)もオプションとしてご用意しています。



Auri RX1 レシーバー (受信器)

Auri オーディオレシーバーは、最先端の補聴支援機器です。施設において、聴覚支援を必要とする来場者へのサービス提供を可能にし、障害者支援およびアクセシビリティ要件への適合をサポートします。



Auri-D4/Auri-D16 ドッキングステーション

Auri レシーバーの充電および管理を簡単に行うためのドッキングステーションです。4 台用(Auri-D4)および 16 台用 (Auri-D16)のモデルがあり、AURI-D16には専用キャリングケースや、ケーブルを整理できるインテリジェント・ケーブ ルマネジメントユニットなどのアクセサリーも用意されています。



Auri Manager ソフトウェア

Windows®用の Auri Manager ソフトウェアは、Auri システムの設定・管理を簡単に行うことができるアプリケーションで す。単体機器の設定はもちろん、複数拠点に展開された大規模システムの管理にも対応。ネットワーク接続されたトラン スミッターやドッキングステーション、レシーバーの自動検出、フルコントロール、ソフトウェアアップデートが可能で す。



アクセサリ

イヤースピーカーやヘッドホン、ネックループ、案内用サインなど、各種対応アクセサリをご用意しています。



3. 安全上のご注意

3.1. 重要事項と想定される使用目的

本製品「Auri システム」をご使用になる前に、以下の情報をよくお読みください。 本システムは、2.4GHz 帯(2.402GHz~2.480GHz)で動作する Bluetooth Low Energy(低消費電力)音声ブロードキャス トシステムです。

本製品は、補聴支援、音声ガイド、通訳/翻訳などの用途向けに設計されています。取扱説明書に記載されていない用途 での使用は「不適切な使用」とみなされます。不適切または誤った使用によって生じた損害について、製造元は一切の責 任を負いません。製品を使用する前に、各国の規制・法律を必ずご確認ください。 製品のラベルには、シリアル番号、製造者名、その他の規制情報が記載されています。

3.2. 安全に関する重要事項

- 1. この安全上の注意事項および取扱説明書を必ずお読みのうえ、保管してください。また、第三者へ譲渡する際には、 必ずすべての説明書を添えてください。
- 2. すべての警告表示に注意し、指示に従ってください。
- 本製品は、大音量で音声を出力する機能があり、誤った使用をすると聴覚に障害を与える恐れがあります。耳元で使用する前に、音量を最小に設定し、必要最小限の音量まで調整してください。お子様や許可のない第三者が監督なしに本製品へアクセスすることがないようにご注意ください。
- ペースメーカーなどの体内植込み型医療機器やその他の医療機器をご使用の場合は、本製品を使用する前に医師また は機器メーカーにご相談ください。必ず医師や機器メーカーが定めた安全ガイドラインに従ってご使用ください。
- 5. 直射日光に長時間さらさないでください。
- 6. 暖房器具、ラジエーター、ストーブなどの熱源の近くで保管しないでください。
- 7. 本機器を雨や湿気にさらさないでください。
- 8. 清掃は乾いた布のみを使用してください。洗剤などの液体は機器に悪影響を及ぼす場合があります。
- 9. 機器に損傷がある場合や、雨や水にさらされた、正常に動作しない、または落下させた場合などは、すみやかに専門 の技術者による点検・修理を受けてください。

3.3. バッテリーに関する安全上の注意事項

本製品は、リチウムポリマーバッテリー(3.7V、750mAh)を使用しています。製品に付属しているバッテリー、または本 製品専用に設計されたメーカー純正の交換用バッテリーのみをご使用ください。

注意: 不適切な種類のバッテリーを使用すると、火災または爆発の危険があります。

二次電池(充電式電池)は分解・開封・破砕しないでください。

バッテリーを熱や火にさらさないでください。直射日光下での保管も避けてください。

本製品専用の充電器以外は使用しないでください。

劣化または使い終えたバッテリーは、家庭ゴミとして廃棄しないでください。バッテリー供給業者、公認のバッテリー販売店、または指定された回収施設に返却してください。焼却は厳禁です。

引火性の液体やガスのある場所など、爆発の可能性がある環境でのバッテリー交換は絶対に行わないでください。

リチウム電池には寿命があります。膨張などの損傷が見られるバッテリーは、ただちに適切な方法で廃棄してください。

3.4. 廃棄に関する注意事項

本製品、電池、または梱包材に表示されている「車輪付きごみ箱に×印」のマークは、これらの製品が使用後、各国の法 律に従って他のごみとは分けて処分する必要があることを示しています。梱包材を廃棄する際は、お住まいの国で定めら れた分別廃棄の法令に従ってください。

使用済みの電気電子機器、電池、梱包材を分別して回収することにより、再利用やリサイクルが促進され、これらの製品 に含まれる有害物質などによる悪影響を防ぐことができます。このようにして、環境および人々の健康を守るための重要 な貢献となります。





4. 送信機(AURI-TX2N/AURI-TX2N-D)

TX2N 送信機は Auri システムの中心となる機器で、長距離かつ低遅延の Auracast ブロードキャスト音声を提供します。 バランス接続のマイク/ラインレベル入力(切替可能)を2系統備えており、またはオプションの2チャンネル Dante イ ンターフェースを使用することで、ステレオ1系統またはモノラル2系統の音声ソースを1または2つのブロードキャ ストに柔軟にルーティングできます。

詳細な機能や設定方法については、マニュアル内の「Auri Manager」セクションをご参照ください。



4.1. 梱包内容

箱の内容物をすべて取り出してください:

- AURI-TX2N または AURI-TX2N-D 送信機:1 台
- 汎用マウントブラケット:1個
- Euroblock コネクタ:3 個
- Cat6 ケーブル(1.8m):1 本
- クイックスタートガイドおよび安全用データシート:各1部

4.2. 設置

4.2.1. 必要なもの

- マウントブラケットの固定ネジ用にプラスドライバーが必要です。
- 設置場所に応じて、電設ボックス、ネジ、アンカーなどの取り付け部材が必要になる場合があります。
- 電源アダプターは同梱されていません。PoE(Power over Ethernet)による給電ができない場合は、500mA 以 上供給可能な USB-C 電源が必要です。

4.2.2. 初期設定

送信機からマウントブラケットを取り外します。取り外す際は固定ネジを緩め、ブラケットをしっかりとスライドさせて 外してください。

設置前に、送信機が正しく動作することを確認するため、簡単な初期設定を行うことを推奨します。

初期状態では、両方の入力がラインレベル、標準ゲイン、AGC(自動ゲイン制御)有効に設定されています。2 つの入力 はサミングされ、24kHz のモノラルブロードキャスト「Auri [シリアル番号]-1」として出力されます。 USB-C または PoE で給電し、いずれかの入力にラインレベルの音声ソースを接続して、Auri 受信機や Auracast 対応デバ イスでブロードキャストが受信できるか確認してください。



4.2.3. 送信機の設置場所

送信機は、意図するリスニングエリア全体に対して良好なカバレッジが得られるような場所に設置してください。 送信機は、壁や天井の 1.8~3m の高さに設置し、Auri ロゴが部屋の内側を向くようにしてください。

複数方向を向く利用者がいる場合は、カバレッジエリアの中央に設置します。講堂のように全員が同じ方向を向く場合 は、受信機から送信機が見通せるように、前方に設置することを推奨します。

複数の送信機を使って広いエリアをカバーする場合は、最も感度の低い受信機を基準として、カバレッジが 20%程度重 なるように間隔を調整してください。

受信機の感度、建物の構造、同一周波数帯で動作する他のデバイスの数により、送信範囲は変化します。広い空間や複雑 な環境では、設置前に現地テストを実施し、最適な台数と設置場所を確認することを推奨します。

遮蔽物や受信機の装着状態(例:片耳イヤホン、補聴器)により受信距離が短くなることがあります。広い空間では、最 低 2 台以上の送信機を設置することで、より安定したカバレッジを確保できます。

4.2.4. 配線

設置場所が決まったら、ケーブルの配線ルートを確保し、必要なケーブルを敷設してください。最低限、電源(USB-C または PoE)と1系統以上の音声入力(バランス接続または Dante)が必要です。 設定および管理のために、ネットワーク常時接続を推奨します。



4.2.5. ブラケットの取り付け

マウントブラケットは、UK/EU/US 規格の電設ボックス、VESA 75、または直接壁や天井への取り付けに対応しています。最低 2 本のネジでしっかりと固定してください。

設置場所に応じて、背面または上部からのケーブル引き込みが可能です。

※送信機の背面側はカバレッジが弱くなるため、必ず部屋の内側を向けて取り付けてください。

ブラケットとケーブルの設置が完了したら、送信機をブラケットに近づけてケーブルを接続し、付属のケーブルタイ用ポ ストでケーブルを固定し、負荷を分散させてください。

送信機をブラケットの下から差し込み、「カチッ」と音がするまで押し上げます。ケーブルトレイカバーは、両端のスロットに差し込まれるようにしてください。

最後に、ブラケット上部の固定ネジを締めて送信機を固定します。



4.2.6. 送信機の設定

最終的な音声ソースを接続する際には、マイク音声や AV コンテンツなど、実際の使用環境を想定した信号を入力してください。

最低限、音声入力モードとレベルの確認、およびブロードキャストの名称変更を行うことを推奨します。送信機の設定に は Auri Manager ソフトウェアが必要です。詳細はマニュアル内の「Auri Manager」セクションと「最低限の送信機設 定」を参照してください。

また、設置環境に応じて送信出力レベルを調整してください。小規模空間では、隣接エリアへの信号干渉を避けるために 送信出力を下げることが重要です。

Auracast システムが複数近接して運用されている環境では、送信出力の慎重な管理により、より良いパフォーマンスと 音質を提供できます。

最終的には、通常の運用状態で空間が満員となった際の動作を想定し、送信出力レベルを調整してください。

4.3. LED ステータス

状態	意味
緑色点灯	正常
緑色と赤色で点滅	ファームウェア更新中
緑色、青色、赤色、その後黄色で点滅	ブートシーケンス
黄色点灯	
去角占灯	システムエラー – Auri Manager で状態を確認、送信機を再起動する
	かサポートに連絡してください
白色点滅	識別
赤、消灯、緑、消灯、青、消灯	重大なエラー、サポートに連絡してください

4.4. 再起動/初期化(ファクトリーリセット)

USB-C ソケットと Mic/Line 入力1の間に、くぼんだボタンが2つあります。



4.4.1. 初期化(ファクトリーリセット)

Auri Manager ソフトウェアから初期化を行うことが可能ですが、ネットワーク設定の誤りやログイン情報の紛失などに よりソフトウェアからアクセスできない場合は、物理的にこのボタンを5秒以上長押しすることで初期化を行うことがで きます。ステータス LED が消灯したらボタンを離してください。トランスミッターは初期設定にリセットされた状態で 再起動します。

4.4.2. 再起動

Auri Manager ソフトウェアから再起動を行うことも可能ですが、ソフトウェアにアクセスできない場合は、このボタン を一瞬押すことで再起動を行うことができます。この操作では設定は変更されません。電源の入れ直しと同じ動作になり ます。

4.5. 仕様

入力		
入力選択	2 つのオーディオ入力は、それぞれマイク、ライン、 またはオプションの Dante モードから個別に選 択可能	
Mic/Line 入力		
接続	3.5mm ピッチ 3 極ユーロブロック端子 ×2	
入力インピーダンス	15kΩ	
THD+N	0.03% 0dBu 時 (line) 0.02% -25dBu 時 (mic)	
同相成分除去	56dB	
Mic モード		
最大レベル (クリッピング前)	-25 dBu	
感度	-65dBu	
ファンタム電源 (切り替え可)	+24V	
Line モード		
最大レベル(クリッピング 前)	+16dBu	
感度	-25dBu	
Dante (オプション)		
接続	RJ45 ポート	
ポート速度	100 Mbit	
チャンネル	2	
サンプリングレート	48kHz	
出力		
Line 出力		
接続	3.5mm ピッチ 3 極ユーロブロック端子 ×1	
定格出力レベル	+1dBu	
出力インピーダンス	150Ω	
無線		
Bluetooth バージョン	5.3	
動作周波数	2400 ~ 2482 MHz	

動作モード	Auracast™ 準拠、送信のみ
対応コーデック	LC3
最大出力	+10dBm
出力制御	最大値から-10dBm までの減衰
暗号化	AES128-CCM 暗号化、4~16 文字のパスワードを使用
対応フォーマット	モノラルまたはステレオ
ネットワークオーディオ	
入力ルーティング	各オーディオストリーム用の追加の入力ソースは、 同じネットワーク内の別の TX2N から選択する必要があります。
接続	RJ45 ポート(制御・PoE と共用)
チャンネル	2x ステレオ入力 2x ステレオ出力
フォーマット	マルチキャスト RTP
ビットデプス	16 bit
サンプリングレート	16 kHz / 24 kHz / 48 kHz
帯域幅	ステレオストリームあたり 0.5Mbit/s (16kHz)~1.5Mbit/s (48kHz)
遅延	5 ms
オーディオ処理	
入力ルーティング	無効 / 入力1のみ / 入力2のみ / 入力1と2のステレオペア / 入力1と2のモノラルミックス
AGC	切替式、20dB のゲイン制御範囲
ローカット	切替式、24 dB/oct、サンプリングレートに応じた周波数 16 kHz サンプリングレート:75 Hz 24 kHz サンプリングレート:110 Hz 48 kHz サンプリングレート:220 Hz
サンプリングレート	16 kHz、24 kHz(Auracast 標準仕様 - 必須)、48 kHz (Auracast High)
周波数特性 ±3 dB (Line 入力~Line 出力間)	16 kHz サンプリングレート:50 Hz ~ 7.5 kHz 24 kHz サンプリングレート:50 Hz ~ 11.0 kHz 48 kHz サンプリングレート:50 Hz ~ 22.5 kHz
遅延 (Line 入力~Line 出力間)	13 ms
遅延(エンドツーエンド)	AURI-RX1 の場合:29 ms~45 ms (サンプリングレートおよびモノラル/ステレオにより異なります)
遅延(エンドツーエンド) ネットワーク	AURI-RX1 の場合:29 ms ~ 45 ms (サンプリングレートおよびモノラル/ステレオにより異なります)

IP アドレス	DHCP、固定 IP、リンクローカル	
プロトコル	mDNS、UDP(ユニキャスト)、RTP(マルチキャスト)、RTCP(マルチキャスト)	
セキュリティ	UDP 通信 AES256-GCM	
制御とインジケータ		
ボタン	再起動ボタンと初期化ボタン	
セットアップ/プログラム	Auri Manager ソフトウェア経由	
ステータス LED	RGB 多機能 LED	
電源		
PoE	IEEE 802.3af	
USB-C	5V PD 互换	
消費電力	USB-C: 5V, 370mA (1.85W) PoE: 48V, 53mA (2.54W)	
物理仕様		
寸法	183 x 173 x 48 mm	
重量	TX2N:0.45 kg TX2N-D:0.47 kg	
材質	PC-ABS	
カラー	ホワイト	
マウント	取り外し可能な壁・天井取付ブラケット VESA 75 に対応した複数の取付穴付き	
環境条件		
温度(保管時)	-40°C \sim +70°C	
温度(動作時)	-10° C \sim +40°C	
相対湿度	0~95%(結露なきこと)	
IP 等級	IP30(取付ブラケット装着時)	
適合規格		
準拠規格	FCC、ISED、CE、UKCA、RCM、MIC-R、RoHS、REACH、WEEE	

5. レシーバー (AURI-RX1)

Auri オーディオレシーバーは、最先端の補聴支援レシーバーです。施設において聴覚支援を必要とする来場者へサービ スを提供しつつ、障害者・アクセシビリティに関する法令に準拠しています。



5.1. 内容物

箱の中身をすべて取り出してください:

- AURI-RX1 レシーバー ×1
- クイックスタートガイドおよび安全用データシート ×1

5.2. 初回使用時

画面保護フィルムを剥がしてください。 レシーバーは充電されるまで起動しません。 USB-C 電源に接続するか、ドッキングステーションに装着して、完全に充電してください。 充電中は LED が白く点滅し、満充電になると白く点灯します。

5.3. 基本操作

- 1. 電源ボタンを1秒間長押しすると、レシーバーの電源が入ります。ドッキングステーションから取り外したとき、または USB 電源が抜かれたときには自動的に起動します。
- 2. レシーバーは利用可能な Auri 放送を自動的にスキャンし、最も強い信号に接続します。放送が見つからない場合は、画面にその旨が表示されます。
- 3. ヘッドホン、イヤースピーカー、イヤホン、または対応するネックループをヘッドホン端子またはループラン ヤード端子に接続してください。
- 4. 電源ボタンまたは前面のいずれかのボタンを一度押すと、画面が有効になります。
- 5. 前面右の「スキャン/選択」ボタンを押すと、他の放送を検索できます。検索結果はリスト表示され、前面左 のボタンまたは音量上下ボタンでスクロール可能です。再度「スキャン/選択」ボタンを押すと、選択中の放 送に接続されます。
- 6. 音量は音量上下ボタンで調整してください。
- 7. 電源を切るには、電源ボタンを3秒間長押ししてください。

5.3.1. ディスプレイ

ステータス画面には、レシーバーおよび現在の接続に関するさまざまな情報が表示されます。



C 6:55	バッテリー残量と、おおよその残り使用可能時間(時間単位)を表示します。
•	暗号化されたブロードキャストに接続されている場合に表示されます。
SQ HQ	ブロードキャストの音質(サンプリングレート)を示します。 Auracast 対応の 16 kHz または 24 kHz のブロードキャストに接続されている場合は 「SQ」、高音質の 48 kHz 接続時には「HQ」と表示されます。
$\widehat{}$	レシーバーが現在ヘッドホンに接続されているか、 ネックループ・ランヤードに接続されているかを表示します。
	現在の信号強度を表示します。アイコンに斜線が点滅している場合は、 接続されていないことを表示します。
Microphone	現在接続中のブロードキャスト名を表示します。 未接続の場合は、接続を試みているブロードキャスト名が表示されます。
	スキャンアイコン。下のソフトボタンを押すと、新しいスキャンを開始します。

リストやメニューを操作する際、ソフトボタンの上のアイコンはボタンの機能に応じて変化します。



	リストをスクロール:利用可能なブロードキャストの中から選択する際に使用します。
	選択:押すと現在のリスト項目が選択されます。
	戻る:メニュー構造内で1つ上の階層に戻ります。
►Microphone	矢印:現在選択されているオプションを示します。 これは大きめのフォントサイズでも表されています。
Microphone 🗸	チェックマーク:現在アクティブなオプションを示します。

5.3.2. 共通操作

電源/ステータスボタン

- 電源ボタンを1秒間押すと、レシーバーの電源が入ります。
- レシーバーの電源が入っている状態で電源ボタンを短く押すと、ステータス画面が表示されます。他の画面(音量、リスト、メニューなど)を表示中でも、電源ボタンを短く押すと現在の画面を終了してステータス画面に戻ります。
- ステータス画面が表示されている状態で電源ボタンを短く押すと、画面をオフにできます。
- 電源ボタンを3秒間押し続けるとレシーバーの電源がオフになります。画面に電源アイコンが表示されたらボタンを離してください。

音量調整

- ステータス画面表示中、または画面がオフの状態で音量ボタンを押すと、音量が5%単位で上下します。ボタン を押し続けることで、音量が連続的に調整されます。
- 音声が再生されていない場合は、音量変更のたびにビープ音が鳴り、新しい音量レベルを確認できます。

メニューの表示

• 電源ボタンと音量ダウンボタンを同時に2秒間押すと、メニューが表示されます。

チャンネルロックの有効化

- スキャン/選択ボタンを10秒間押し続け、スキャンアイコンが消えるまで押すと、チャンネルロックが有効になります。
- 同じ操作を繰り返すと、スキャンアイコンが再び表示され、チャンネルロックが解除されます。

5.3.3. バッテリー交換

レシーバーのバッテリーは、必ず純正の Auri LA-367 交換用バッテリーをご使用ください。 本体背面のネジを緩めてバッテリードアを下にスライドして取り外します。バッテリーコネクタを本体から外し、地域の 規則に従って廃棄してください。新しいバッテリーを接続し、バッテリードアを元に戻してネジを締めてください。

5.4. オプション設定

レシーバーには、スキャンや接続時の動作を調整する各種オプション設定があります。 これらの設定を変更するには、レシーバーを Auri D4 または D16 ドッキングステーションに装着し、「Auri Manager」ソ フトウェアに接続する必要があります。

Auri 専用モード(Auri Only)

- 有効(初期設定):Auri 送信機からのブロードキャストのみを表示します。
- 無効:他社製 Auracast 送信機のブロードキャストも、他の条件(ライブラリロック、チャンネルロック等)を満たしていれば表示されます。

ライブラリロック(Library Lock)

- 有効:ドッキングステーションで事前にライブラリ登録されたブロードキャストのみ表示・接続します。
- 無効(初期設定):その他の条件を満たす範囲で、受信可能なすべてのブロードキャストをリスト表示します。

チャンネルロック(Channel Lock)

- 有効:スキャンボタンは非表示となり使用できません。チャンネルロック時に接続されていたブロードキャストのみに接続を試みます。一定時間接続できない場合は自動的に電源がオフになります。
- 無効(初期設定):通常通りスキャンボタンで別のブロードキャストを探して接続できます。起動時は他の接続 設定に基づいてチャンネルをスキャンします。

自動接続(Auto Connect)

- オフ:起動時にブロードキャストのリストが表示され、ユーザーが選択します。
- 最強信号:チャンネルロックが無効の場合、最も信号が強いブロードキャストに自動で接続します。
- 前回接続:前回接続されていたブロードキャストへの接続を試みます。見つからない場合は自動オフまでスキャンを継続するか、ユーザーが別のブロードキャストを選択するまで待機します。

自動電源(Auto Power)

- 有効(初期設定):ドッキングステーションや USB-C から給電されると自動的に電源がオフになり充電を開始 し、給電が停止されると自動的に電源がオンになります。
- 無効:電源のオン/オフを手動で行う必要があります。給電中も音声が出力され続けます。

自動オフ(Auto Off)

- 30 分(初期設定):接続されていない状態で 30 分後に自動で電源がオフになります。
- 20 分/10 分:それぞれの時間経過で自動的にオフになります。
- オフ:自動オフ機能を無効にします。

ジャック感知機能(Jack Sense)

- 有効(初期設定):3.5mm 端子にイヤホンやネックループが接続されると電源がオンになり、両方の端子から外 されると1分後に自動的に電源がオフになります。
- 無効:電源のオン/オフを手動で行う必要があります。

画面の明るさ (Display Brightness)

- 自動(初期設定):レシーバー前面の光センサーにより周囲の明るさに応じて自動調整されます。
- 明:最大輝度に固定されます。
- 暗:低輝度に固定されます。
- オフ:画面は常時暗くなり、音量調整時にも画面は表示されません。

デフォルト音量(Default Volume)

レシーバー起動時の初期音量を設定します(初期設定は35%)。

5.5. LED ステータス

状態	意味
白色点滅	充電中
白色点灯	充電完了
赤色点滅	ファームウェア更新中
赤色高速点灯	バッテリー残量低下

5.6. 仕様

オーディオ		
オーディオ出力		
接続	2x 3.5mm ジャック(TRS、TRRS ヘッドホン対応)	
定格出力レベル	0 dBu、最大 16mW	
インピーダンス	32Ω	
オーディオ処理		
周波数特性 ±3 dB (システム)	16 kHz サンプリングレート:50 Hz ~ 7.5 kHz 24 kHz サンプリングレート:50 Hz ~ 11.0 kHz 48 kHz サンプリングレート:50 Hz ~ 19.5 kHz	
THD+N (システム)	0.5%未満の全高調波歪み(定格レベル時)	
信号対雑音比 (システム)	> 60 dB(定格レベル時)	
遅延(システム)	AURI-RX1 の場合:29ms~45ms (サンプリングレートとモノラル/ステレオ設定により異なります)	
無線		
Bluetooth バージョン	5.3	
動作周波数	2400 ~ 2482 MHz	

動作モード	Auracast™ 準拠、受信のみ	
対応コーデック	LC3	
暗号化	AES128-CCM 暗号化、4~16 文字のパスワードを使用	
対応フォーマット	モノラルまたはステレオ	
制御		
ボタン	電源、音量調節、前面の2つのマルチファンクションソフトボタン	
ユーザーコントロール	電源 on/off、ディスプレイ on/off、チャンネル選択、音量調節	
セットアップ/プログラム	Auri™Manager ソフトウェア/ドッキングステーション経由	
インジケータ		
ディスプレイ	31 x 16 mm、64 x 128 OLED ディスプレイ	
表示内容	再生中のチャンネル、利用可能なチャンネル、 バッテリー残量と残り時間、 信号強度、音量状態、充電状態	
光センサー	可視光線、ディスプレイの明るさを自動的に調整	
ステータス LED	RGB 多機能 LED	
電源と充電		
電源	IEEE 802.3af	
バッテリータイプ	5V PD 互换	
バッテリーサイズ	USB-C: 5V, 370mA (1.85W) PoE: 48V, 53mA (2.54W)	
バッテリー寿命	> 20 時間	
バッテリー充電時間	完全放電の状態から約4時間以内でフル充電	
省電力モード	自動オフ:音声信号がなくなると自動的に電源をオフ(設定可能:0~30 分)	
	自動電源:充電中は電源オフ、取り外すと自動的に電源オン	
	ジャック感知:ジャックが抜かれると約1分後に電源オフ、 ジャックを挿すと電源オン	
物理仕様		
寸法	90×52×16mm(ベルトクリップなし)	
重量	0.07 kg	
カラー	ブラック	
ベルトクリップ	取り外し可能	
バッテリードア	バッテリー交換用に取り外し可能	
環境条件		

温度(保管時)	-40° C \sim +70°C	
温度(動作時)	-10°C \sim +40°C	
相対湿度	0~95%(結露なきこと)	
IP 等級	IP40	
適合規格		
準拠規格	CE、UKCA、RCM、REACH、WEEE	

6. ドッキングステーション(AURI-D4 / AURI-D16)

ドッキングステーションは、Auri レシーバーの充電および管理を簡単に行うための機器です。4 台用(AURI-D4)と 16 台用(AURI-D16)の2種類があり、AURI-D16には専用ケースやインテリジェントケーブルマネジメントユニットなどの アクセサリも用意されています。

各機能や設定の詳細については、本マニュアルの「Auri Manager」セクションをご参照ください。









Docking Station 4 Auri-D4

Docking Station 16 Auri-DC16

Docking Station Case 16 Auri-DC16

Intelligent Cable Mangement Unit LA-382

6.1. **梱包内容**

箱から以下の内容物をすべて取り出してください:

- AURI-D4 または AURI-D16 ドッキングステーション ×1
- LA-210 電源アダプター ×1
- クイックスタートガイドおよび安全データシート ×1

6.2. 設置方法

ドッキングステーションは、レシーバーが簡単に手に取れるような平らな場所やカウンターの上に設置してください。 また、AURI-D4 / AURI-D16 は、壁面などに取り付けることも可能です。壁面取付け用スロットを使用して、頭部が 1/4 インチのネジを2本、150mm間隔で壁に取り付けてください。ドッキングステーションのスロット中央をネジに合わせ てスライドさせて固定します。

電源アダプターを使って、ドッキングステーションを電源コンセントに接続してください。 Auri レシーバーをドッキングステーションの充電ポケットに差し込むと、レシーバー上部のステータス LED が白く点滅 し、充電中であることを示します。充電が完了すると LED は点灯状態になります。

6.2.1. LA-382 インテリジェントケーブルマネジメントユニット

AURI-D16 専用のケーブルマネジメントユニットを使用することで、ヘッドホン、イヤースピーカー、ネックループ、そ の他のアクセサリを便利に収納できます。

6.3. 操作方法

ステータスボタン

ステータスボタンを押すと、すべてのレシーバーのディスプレイが点灯し、現在のステータス情報が表示されます。

- コピー(Copy)ボタン
 - 短く押す(0~2秒):
 ブロードキャスト名と暗号キーのライブラリを、ドッキングステーションから接続中のすべてのレシーバーにコ ピーします。この間、赤色 LED がゆっくり点滅します。
 - 長押しする(2~5秒): ブロードキャスト名、暗号キー、レシーバーの設定情報を、ドッキングステーションからすべての接続中レシー バーにコピーします。この間、赤色 LED が速く点滅します。
 - 5 秒以上押し続ける: 操作がキャンセルされ、赤色 LED が消灯して何も実行されないことを示します。

設定がドッキングステーションからレシーバーに転送される際には、レシーバーの画面に歯車のアニメーション が表示されます。



6.4. LED ステータス

状態	意味
消灯	正常
赤とアンバーが交互に点滅後、アンバー点滅	起動シーケンス中
アンバーと赤が交互に点滅	ファームウェア更新中
アンバー低速点滅(1 秒間隔)	識別モード
アンバー中速点滅(0.25~0.5 秒間隔)	更新中
アンバー高速点滅(0.1 秒間隔)	システム警告 — Auri Manager で状態を確認し、 ドッキングステーションの電源を入れ直してください
アンバー点灯	システムエラー — Auri Manager で状態を確認し、ドッキングステー ションの電源を入れ直すか、サポートへご連絡ください
赤低速点滅(左ボタンを押し続けている間)	ブロードキャストライブラリの転送準備完了
赤高速点滅(左ボタンを押し続けている間)	ブロードキャストライブラリおよびレシーバー設定の転送準備完了
赤 → 消灯 → アンバー → 消灯	重大なエラー

6.5. 再起動/工場出荷時設定へのリセット

RJ45 ソケットの反対側に、くぼみのあるボタンが2つあります。



再起動

Auri Manager ソフトウェアからデバイスを再起動することができますが、ソフトウェアにアクセスできない場合は、再 起動ボタンを一度押すことで本体を再起動できます。この操作では設定は変更されません。ドッキングステーションの電 源を一度切って再び入れるのと同等の動作です。

工場出荷時設定へのリセット

Auri Manager ソフトウェアから工場出荷時設定へのリセットを行うことができますが、たとえばネットワーク設定の誤 りやログイン情報の紛失などでソフトウェアにアクセスできない場合は、このボタンを5秒以上長押しすることでリセッ トが可能です。ステータス LED が消灯したらボタンを離してください。ドッキングステーションは初期設定に戻り、再 起動されます。

6.6. 仕様

ネットワーク	
ポート速度	100 Mbit
IP アドレス	DHCP、固定 IP、リンクローカル
プロトコル	mDNS、UDP(ユニキャスト)
セキュリティ	UDP 通信 AES256-GCM
制御とインジケータ	
ボタン	コピーとステータスボタン 窪み式リスタートと工場出荷時設定リセットボタン
セットアップ/プログラム	ネットワーク経由で Auri Manager ソフトウェアを使用
LED	コピーLED(赤)とステータス LED(アンバー)
電源	
電源入力	100-240 VAC、 50-60 Hz
電源出力	12 VDC、 4.0 A、 48 W

電源コネクタ	5.5 mm 外径 × 2.3 mm 内径、バレル型
電源ケーブル	1.8 m 入力電源ケーブル、1.1 m 出力ケーブル
物理仕様	
寸法	AURI-D4: 50 x 192 x 150 mm AURI-D16: 50 x 192 x 375 mm
ユニット容量	4台 または 16台
重量	AURI-D4:0.65 kg AURI-D16:1.73 kg
カラー	ブラック
マウント	平らな場所への設置、またはウォールマウントスロットを使用
環境条件	
温度(保管時)	-40° C \sim +70°C
温度(動作時)	-10° C \sim +40°C
相対湿度	0~95%(結露なきこと)
IP 等級	IP20
適合規格	

7. Auri Manager (オウリ・マネージャー)

Auri Manager ソフトウェアは、ネットワーク上のすべての Auri トランスミッター、ドッキングステーション、接続中の レシーバーを検出・設定するためのツールです。

Microsoft Store からダウンロードできます。「Auri Manager」で検索するか、以下のリンクをご利用ください: https://www.microsoft.com/store/productId/9NRJLR0V9QXH



7.1. インストール要件

本ソフトウェアは、Windows 10 または 11 が動作する PC にインストールしてください。PC には最低 300MB の空き容 量が必要です。

アプリケーションを実行する PC は、制御対象のデバイスと同一ネットワーク内、かつ同一サブネット内に接続されてい る必要があります。PC とトランスミッターまたはドッキングステーションをイーサネットケーブル 1 本で直接接続する 「リンクローカル」構成にも対応しており、この場合、DHCP サーバーやその他のネットワークインフラを使用せずに、 各機器が自動的に互換性のある IP アドレスを設定します。

機器の検出には mDNS(マルチキャスト DNS)を使用し、通信には UDP(ユーザーデータグラムプロトコル)がエフェ メラルポート範囲内で利用されます。このため、これらの通信を制限するようなファイアウォール設定がないことを確認 してください。

用途	タイプ	アドレス	ポート
デバイス検知	mDNS (マルチキャスト)	224.0.0.251	5353
制御	UDP (ユニキャスト)	デバイス IP (DHCP、固定 またはリンクローカル)	55666, 56666
ファームウェアアップデート	TFTP	デバイス IP	69
ネットワークオーディオ	RTP (マルチキャスト)	239.255.0.0/16	5004, 5006, 5008, 5012
ネットワークオーディオ	RTCP (マルチキャスト)	239.255.0.0/16	5005

7.2. ネットワーク要件

7.3. クイックスタート – 最小限の送信機セットアップ

- 1. ソフトウェアをインストールします。
- 2. PC と送信器の間をネットワークケーブルで接続します。
- 3. 使用する音声入力を接続します。



- 4. PoE または USB-C で送信機の電源を入れます。
- 5. ソフトウェアを起動します。
- 6. 「デバイス」ページで設定したい送信機を確認します。送信機は「Auri-TX2N(-D)-シリアル番号」という名前で 表示されます。送信機が表示されない場合は、リンクローカル構成では IP アドレスの取得に最大 2 分かかるこ とがあります。新しいデバイスは自動的に表示されるはずですが、表示されない場合は [更新] ボタンをクリッ クして手動で再スキャンしてください。それでも表示されない場合は、ファイアウォールの例外設定が必要な可 能性があります。詳細は「トラブルシューティング」セクションをご参照ください。
- 7. 表示された送信機名をクリックするとダイアログが表示されます。管理用として使用するユーザー名とパスワードを入力し、パスワードを確認して「次へ」をクリックします。

President State	
Nan Santa Carl	ti da una da parte tende a di dara tendea gan tenen
100000 M	
-	

次のダイアログでは、送信機のデフォルトのユーザー名とパスワードを入力します。各機器には固有のパスワードがあり、送信機背面のラベルに記載されています。

Log in		
Arter the Safe it pro-	Settan to authenticals with the device.	
Default Uservane	Distante	
Dafash Passey ((Penard)	

- 9. 「入力」ページで、各入力に対して適切なマイク/ラインモードを選択し、必要に応じてファンタム電源を有効 にします。
- 10. 音声信号を再生するかマイクに向かって話した状態で、入力ゲインを調整し、ストリームのメーターが約 -18 dBfs を示すようにします。
- 11. マイクを直接送信機に接続する場合、入力レベルが変動するような場面では、該当するストリームに「ローカットフィルター」や「AGC(自動ゲイン制御)」を有効にすることを検討してください。



- 12. 「出力」ページで「Broadcast Name(放送名)」を、利用者がカバレッジエリアと関連付けやすい名前(例: 会議室名など)に設定します。「Stream Name(ストリーム情報)」も必要に応じて変更します。
- 13. 暗号化方式やサンプリングレートなどの設定を必要に応じて調整します。

14. セカンドストリームを使用する場合は、トグルスイッチをオンにして無線を有効にし、必要な設定を行います。

Ruri Manager										10
Torona + Darward + Aust 75276 5248050000	T + Original									
Alteret	Andry A									
3 140	Scaturi Iana	Intering Facet								
CT Date	Treast Late	Annalise Longing								
() Dense	Report Mode	(Marta								
A Armont	Income	00								
B reme										
	and the second	And the second second							-	
	handhar		4. 2.		-				-97	
	Seport suite	0.00								
	UH DA	00								
	1605.2	0.00								
	beautername	Jan Brand Brill J								
	Desert State	Annalise Lanseng								
	August 2 March	Hala							-	
	(net) (mar-	0.00								
	Dampin fields	Annual Man Dame								
	Sameric Invan	C				-			 0	
	Name of Autor	00		3		- S -	1	1	1	

15. 送信機は音声をブロードキャストしている状態になります。受信機を接続して確認してください。

16. スペースが満員の状態でもエリア全体をカバーできるように、必要最小限の送信出力に調整してください。

7.4. 初期設定

アプリケーションを初めて開くと、「デバイス」一覧画面が表示され、左側に「デバイス」と「バージョン」タブがあり ます。ログイン後は追加で「アカウント」タブが表示されます。

「デバイス」ページでは、各オンラインデバイス名がクリック可能なリンクとなっています。初めてデバイスリンクをク リックするとログインダイアログが表示されます。デバイスが既に設定済みの場合は、管理者用の既存認証情報の入力を 求められます。工場出荷時設定のデバイスの場合は、まず管理用に使用するユーザー名とパスワードの入力を求められ、 その後、背面のラベルに記載された初期認証情報の入力が求められます。

一度認証が成功すると、同じ認証情報を使用する他のネットワーク上のデバイスには、自動的にログインされます。

▲ 注意:設定後は、認証情報の復元方法は「工場出荷時リセット」しかありません。必ずパスワードマネージャーなど 安全な場所に記録してください。

7.4.1. ログイン状態を記憶

ログイン時には「ログイン状態を記憶する(Remember Me)」チェックボックスがデフォルトでオンになっています。

この設定により、デバイスに使用したユーザー名とパスワードが安全に保存され、次回アプリケーション起動時にすぐに パスワード入力画面が表示されます。正しいパスワードを入力すると、全オンラインデバイスに自動的に認証されます。

7.4.2. 認証状態

アプリケーション状態	デバイス状態	認証カラム	デバイス接続アクション
ログアウト中	工場出荷時設定	なし	新しい認証情報を入力後、デバイスの初期 認証情報を入力するよう求められ、デバイ スページを読み込みます。
ログアウト中	既存の管理者アカウント	なし	ユーザー名とパスワードの入力を求められ た後、デバイスページが読み込まれます。
ログイン中	正しい認証情報	管理者	デバイスページを読み込みます。
ログイン中	工場出荷時設定	デフォルト	デバイスの初期認証情報の入力を求めら れ、現在のアプリケーション認証情報で新 しい管理者アカウントを設定した後、デバ イスページを読み込みます。
ログイン中	認証情報が間違っている、 またはデバイスが応答しない	失敗	デバイスの認証情報の入力を求められ、ア カウントの切り替えまたは現在のアプリケ ーション認証情報で既存アカウントを上書 きする選択肢が表示され、その後デバイス ページが読み込まれます。

7.5. デバイスページ

	To American (M.). O America (M.)		2 Marca 1					
Arrest	EY fast	A New	far her			- Common a		Manual M.
Second .	Compart Company	C Autophysics	14 Televis	THE OWNER WATCHING	COMPAREMENT OF THE OWNER	ACCESSION	DOM.	NUMBER OF STREET

デバイスページでは、ネットワーク上でソフトウェアが検出したすべての送信機およびドッキングステーションの一覧が 表示されます。過去に検出されたが現在オフラインのデバイスも一覧に含まれます。

ページ上部にはツールバーがあり、主要なデバイス操作が行えます。表示されるボタンは、現在の認証状態および選択さ れているデバイスによって異なります。

デバイスの一覧表示は、ツールバー右側のボタンで、デフォルトのテーブル表示とタイル表示を切り替えることができます。

7.5.1. ファームウェア

Ruri Manager									10
	A Distance of LD Assess for Long		10.0	C Advent					
A teast	D har B compar	19 An to Da In		ter a texto	NO PART.	(N) 98, 1794	Land Control	Annual An	Record
	AuClassing at F		Tage, Torn-1	1	1.0	-	CONTRACTOR INCOMENTS	CONT. OCT. NAMES	And and a second se

以下はファームウェア関連の操作について説明します。更新手順の詳細は「ファームウェアの更新」を参照してください。

- Firmware タブ:ソフトウェア画面右下のタブをクリックすると、利用可能なファームウェアパッケージのパネルが開きます。まだダウンロードされていない場合は空欄です。[Download FW]または[Browse FW]をクリックして更新を検索・選択できます。ファームウェアを選択すると、互換性のあるデバイスのみがリスト表示されます。タブを再度クリックするとパネルが閉じます。
- Download FW:インターネット上のリポジトリからファームウェアを自動ダウンロードします。この操作を開始すると Firmware パネルが開き、数秒後にパッケージが一覧に表示され始めます。
- Browse FW:すでにローカルに保存されているファームウェアパッケージを開きます。インターネット接続の ない PC で Auri Manager を使用する際に便利です。
- Update FW:ファームウェアを選択し、オンラインかつ認証済みの互換デバイスを選択するとボタンが有効になります。更新には約10~15分かかります。進行状況はデバイスの状態に反映され、適宜通知が表示されます。

7.5.2. 各操作機能について

Identify(識別)

この機能は、オンラインかつ認証済みのデバイスが1台以上選択されている場合にのみ有効になります。 「Identify」を実行すると、選択されたデバイスのLEDが60秒間点滅します。これにより、設定前に正しい物理デバイ スが選択されていることを確認でき、ネットワーク通信が正常に機能していることも確認できます。

Remove(削除)

この機能は、オフライン状態のデバイスが1台以上選択されている場合にのみ有効になります。 再接続の見込みがないオフラインデバイスをリストから削除するために使用します。

Set Location (設置場所の設定)

この機能は、オンラインかつ認証済みのデバイスが1台以上選択されている場合にのみ有効になります。 同一ネットワーク上に多数のデバイスが存在する場合に、それらを整理・分類するため、**最大4階層までの設置場所情 報(ロケーション階層)**を設定できます。

例として、大学では「キャンパス → 建物 → 階 → 部屋」などのように階層分けが可能です。 各入力欄には、該当する階層の既存のロケーション候補がドロップダウン表示され、入力内容に応じて絞り込まれます。 新しいロケーションを作成する場合は、「Create New: ○○」をクリックするか、Enter キーを押してください。 既存のロケーションは青色、新規作成したロケーションは緑色で表示されます。すべての階層を設定したら、「Assign (割り当て)」ボタンをクリックします。

ri Manager		
	Ent Execution	
	No. Naj na je o klada di kontenti konstry. Unanno mul ta a monum di la da mannar di 11 descensi. Olg paparanen descharajata para la tapina na orienza en approxi. Interne descensi de la da mannar di 11 descensi. Olg paparanen descharajata para la tapina na orienza en approxi	
	Com ten Bridget	

ロケーションは、デバイスリストの左側にフォルダー構造として表示されます。

任意のフォルダーをクリックすると、そのロケーションに分類されたデバイスのみがリストに表示され、下位階層のロケーションも確認できます。

すべてのデバイスを表示するには、リスト最上部の「Root (ルート)」フォルダーをクリックしてください。

Ruri Manager						10
	In process of [12 Acres 18		4 minut			
A Second D reverse	Er Keel Er Compani Er Compani Er Keeling 1	And Anna Anna Anna Anna Anna Anna Anna A	New Paral Para Para Para Para Para Para Par	Despecto	ROUTINE.	INVERSE ADAR

7.6. 通知

mana a Descal								
- E	Description (12 Marcan 124)		(Alastan)				Industry Description	
h inner	Ret	1	fee	-	1994	11.20	Automation Construction of Contract	
	Company of Company	And State Road Alloc	100 00	100 HELLING	CLASSIFICATION CONTRACT	107.0109	policities (MM	
D seems	Contract of	T. But the Constraints	14 19	Tax, Yak, Life	E144 constant	343-698.000	Aut Of CONTRACTOR	

ソフトウェアでは、特定のイベントに対する通知がサポートされています。画面右上の通知アイコンをクリックすると、 すべてのページから通知にアクセスできます。未読の通知数がアイコンに表示されます。

新しい通知では、デバイス名が太字で表示され、既読との区別がつきます。一部の通知はクリックすると詳細がダイアロ グで表示されます。

- 通知は[X]ボタンで個別に非表示可能です。
- [CLEAR]ボタンで全通知を一括クリアできます。
- 再度アイコンをクリックするか、画面のどこかをクリックすると通知パネルは閉じられます。

7.7. 送信機設定

送信機へのアクセス時、最初に入力画面が表示されます。[Output]および[Settings]のページも利用できます。

7.7.1. 入力



物理的なマイク/ライン入力または Dante 入力の設定、および各ストリームへのルーティングを行います。

付近に限定され、それ以外の範囲では AGC が自動的に細かいゲイン調整を行います。

入力設定

- Input 1/2 Mode (入力 1/2 モード):マイクまたはラインレベル入力を選択し、適切な信号レベルを設定できま す。Dante 対応機器の場合は、ドロップダウンメニューに「Dante」オプションも表示されます。
- Input 1/2 Phantom Power(入力 1/2 ファンタム電源):指定された入力に+24V ファンタム電源を有効化し、 コンデンサーマイクをサポートします。このオプションは、入力がマイクモードの場合にのみ表示されます。
- Input 1/2 Gain (入力 1/2 ゲイン):スライダーを使用して各入力のゲインを設定できます。これは最大ゲイン (0dB) に対するレベルとして表示され、1dB 刻みで 40dB の調整範囲を提供します。
 AGC (自動ゲイン制御) 有効時:AGC が有効な場合、入力ゲインの調整は-30dB および-20dB のしきい値

ストリーム設定

「ストリーム」とは送信機によって管理される音声チャンネルのことで、Auracast を通じてブロードキャストされた り、アナログライン出力に送られたり、ネットワーク経由で他の送信機に送信されたりします。各ストリームは送信機内 部でステレオで動作します。

- Source 1(ソース 1):各ストリームに対して、以下の入力ソース設定が可能です:
 - 入力 1 のみ
 - 入力 2 のみ
 - 両入力のモノラル合成(Mono Sum)
 - 両入力のステレオペア(Stereo Pair)
 - 無効 (Disabled)

ストリーム入力を「Stereo Pair(ステレオペア)」に設定すると、自動的にラジオ出力もステレオになります。 いずれかのストリームソースがステレオペアに設定されている場合、入力モード、ファンタム電源、入力ゲインの設定は 自動的に両チャンネルで同期され、単一の入力設定のみが表示されます。 なお、入力1のみをストリーム 2 に割り当てる、またはその逆はできません。 ● AGC(自動ゲインコントロール)

AGC を有効にすると、送信機が自動的に入力ゲインを±20dB の範囲で調整し、信号レベルを最適化します。外部でダイ ナミック制御されていないマイクを使用する場合に有効で、話者による音量の違いを軽減します。AGC が有効な場合、 追加のメーターが表示され、AGC によってフルゲインからどれだけ減衰しているかが確認できます。

なお、AGC 有効時は入力ゲインコントロールが効くのは-30dB および-20dB のしきい値のみで、それ以外の細かいゲイン 調整は AGC によって制御されます。

● Low Cut(ローカット)

マイクを直接送信機に接続する場合の音声の明瞭度を高めるため、該当ストリーム入力にローカットフィルターを適用します。

ローカットフィルターのカットオフ周波数はストリームのサンプリングレートによって異なります。詳細は送信機の技術 仕様をご確認ください。

Mute(ミュート)
 ストリームへの音声入力をミュート(消音)します。

● Source 2 (ソース 2 (ネットワークオーディオ))

別の送信機を入力ソースとして選択できます。プルダウンメニューにはオンライン状態の送信機が一覧表示され、選択す ることでその送信機のストリームがネットワークを通じて送信され、現在の送信機で受信されるよう設定されます。 この機能は、複数の送信機をリピーターとして運用するような大規模な構成時に主に使用されます。

Mute (ミュート)
 ネットワークオーディオ入力をミュートにします (有効な場合)。

● Test Tone(テストトーン) ストリームの音声入力を一時的に無効にし、システム確認用のサイン波トーンを出力します。

● Stream Meters(ストリームメーター)

各ストリーム出力のステレオ信号レベルをリアルタイムで表示します。 入力ゲインまたは音源側の音量は、メーターが-18 dBfs 付近を示すように調整してください。

7.7.2. 出力

Section lows Section lows	-	Andres		
Name Same	_	Scature have	Starty fun	
Notice Name Notice Name </td <td></td> <td>Treen Name</td> <td>(analysis interest</td> <td></td>		Treen Name	(analysis interest	
Notifie Average fields Notifields Average fields		Ratio 1 Mode	(inv	
Marcia Maria		invygree.	0	
Name hore Note Weich hole Image hole Market hole Image hole <		jungin fam	(Anison) high (Jahr)	
venet Anti- venet Anti- venet Anti- venet Anti- Next Component Anti- Service		Tatant Insie		
Josef M Josef M Note 1 Josef M Search Craw And Search Craw Search Craw Note Model Note Search Craw Note		Second Audio		80.0
Notifie Image: Second		24154		
Instant Samp Just Samp Samp Samp Samp Samp Samp Model Samp Samp Samp Samp Samp Samp		Table 2	09	
See State St		busiectore	An Exemption 2	
Mark Davar San		Joseph Lanta	Same strong	
Moder Second Secon		44042300	(Mex.	÷.
Search Market Anno Anno Anno Anno Anno Anno Anno Ann		Instation	())	
Venetilities (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		Serve two	Ausual Hgs. 24HD	
Mentale Car		Samuel Invar		
		Samaph Autor		

「出力」ページでは、主に Auracast 関連の設定を調整しますが、アナログライン出力などの機能も制御できます。

- Radio 1/2(無線) 各ストリームに対して無線(ラジオ)の有効・無効を設定します。1 つのストリームのみ を使用する場合は、使用しないストリームの無線は無効にしてください。
- Broadcast Name(ブロードキャスト名)* ユーザーが Auracast ブロードキャストを検索した際に表示され る名前を設定します。各送信機の出力ごとに一意の名前を設定してください。通常は「部屋名」など、場所を示 す名称が使用されます。4~14 文字の拡張 ASCII 文字に対応しています。
- Stream Name(ストリーム名) 一部のブロードキャストアシスタントが、Auracast ブロードキャストの選 択時や再生中に補足情報として表示する「番組情報」欄の内容を設定します。Auri 受信機ではこの情報は表示さ れません。
- Radio 1/2 Mode (無線モード)*- 無線がモノラルまたはステレオのどちらで送信されるかを選択します。これはストリームのソースとは独立しており、モノラルの音声ソースでもステレオ送信を行うことが可能です。ステレオ送信では、左チャンネルと右チャンネルの2つの独立したストリームが使用されます。
- Encryption(暗号化)*-暗号化されたセキュアなブロードキャストにするか、オープンブロードキャストにするかを選択します。有効にすると「プライバシーコード」欄が表示されます。
- Privacy Code(プライバシーコード)* 暗号化されたブロードキャストに接続するためのパスワード(「ブロ ードキャストコード」)を設定します。4~16文字の拡張 ASCII 文字を使用できます。暗号化が有効であっても プライバシーコードが設定されていない場合は、誰でも接続可能なオープンな状態になります。
- Sample Rate(サンプリングレート)*-16kHz、24kHz、48kHz から選択できます。これはブロードキャストの周波数帯域に影響します。会場として Auracast 準拠とするには、少なくとも1つの無線が16kHz または24kHz で送信されている必要があります。補聴器などのデバイスは 48kHz に対応していない場合があります。
- Transmit Power(送信出力)* 無線の出力レベルを調整し、小規模エリアでの使用時に到達範囲を制限できます。最大出力に対する dBfs レベルで指定します。
- Network Audio(ネットワークオーディオ) ネットワーク経由での音声出力を有効または無効にします。こ れはリピーターへの音声送信に使用されます。別の送信機で音声入力としてこの送信機が選択された場合、自動 的に有効になります。
- Line Out(ライン出力) バランスアナログライン出力を有効または無効にします。これはストリーム1にの み対応しており、ストリーム1の音声をモノラルで出力します。

*上記の設定項目を変更すると無線が再起動されるため、短時間の音声途切れが発生します。Auri 受信機はブロードキャ ストが再開すると自動的に再接続されますが、他社製の受信機は手動での再接続が必要な場合があります。

7.7.3. その他設定

Quri Manager	1 > Room 3 > Anti DON ADMODIDO7	Dentes -	2.0
dime	Dente Tarte	for the constant	i
UP nevt	Device Status	(bloc	
UP Output	Delice Firmume	8 t Hit All'Che	
h terret	Dense Same	g publicate/1	
Dunne	Region Code		
	Dente Uptime	E Dava M Human 21 Meann	
	Administration	(patrin	
	Ratur USD		
	MAC ADDININ	(III (2) (2) (2) (2) (3)	
	PADM	(*1) 108 1 118	(1007)
	DHCP		
	Safe P Address	5414412	
	Subset Mark	(PRE-SER SEE)	
	Deterony	(14) 14) 1	
	Assessed (2018)	(TT)	
	Secondary DNS	(inc	
	Construction of the local division of the lo		
		·	

このページでは、送信機に関する各種パラメータの表示と設定を行うことができます。

- Device Name(デバイス名):ソフトウェア内のデバイス一覧や通知パネルなどで表示される送信機の名称を設定します。
- Device Status(デバイスステータス):送信機に関連するエラーや警告を表示します。
- Device Firmware(デバイスファームウェア):現在インストールされているファームウェアのバージョンを表示します。
- Device Serial(デバイスシリアル):送信機のシリアル番号を表示します。
- Region Code(地域コード):デバイスの無線地域(ラジオリージョン)を指定します。
- Device Uptime(デバイス稼働時間):最後に電源が入れられた、またはリセットされた時からの経過時間を表示します。
- Administrator(管理者):現在認証されているユーザーのユーザー名を表示します。
- Status LED(ステータス LED):送信機の LED を有効/無効にします。暗い環境で設置する場合にオフにできます。
- MAC Addres (MAC アドレス):送信機の MAC アドレスを表示します。
- IP Address (IP アドレス):現在の IP アドレスと、その取得方法 (DHCP、自動(リンクローカル)、または固 定設定)を表示します。
- DHCP:送信機のDHCPクライアントを有効または無効にします。DHCPが有効な場合、送信機はDHCPサーバからIPアドレスが割り当てられるのを2分間待機し、それ以降はリンクローカルアドレス(169.254.0.0/16)に自動で切り替わります。

- 以下の項目は DHCP が無効な場合にのみ有効となり、静的なネットワーク設定を行うための項目です。
 ※ネットワーク設定の変更は、次回デバイスの再起動時に適用されます。固定 IP アドレスの設定には注意が必要で、誤設定するとデバイスにアクセスできなくなる可能性があります。
 - 固定 IP アドレス
 - サブネットマスク
 - ゲートウェイ
 - プライマリ DNS
 - セカンダリ DNS
- Network Audio Multicast IP(ネットワークオーディオ マルチキャスト IP):送信機間で使用するネットワー クオーディオストリーム用の IP アドレスを設定します。ネットワークオーディオストリームの設定時、ソフト ウェアが各送信機グループに一意のマルチキャストアドレスを割り当てるため、通常この設定を変更する必要は ありません。ただしネットワーク上の IP アドレスの競合により変更が必要な場合は、同じグループのすべての 送信機で同じ IP アドレスに更新してください。
- Import / Export Settings (設定のインポート/エクスポート):デバイスの設定ファイルをインポートまたは エクスポートできます。詳細は後述をご覧ください。
- Restart (再起動):送信機を再起動します。設定は変更されませんが、ネットワーク設定の変更を適用する際に 使用します。
- Factory Reset (工場出荷時リセット):すべての設定を初期状態(工場出荷時)に戻し、デバイスを再起動しま す。ユーザー名およびパスワードもリセットされます。

7.7.4. 設定のインポートおよびエクスポート

Select pages of Clicking export i	ettings to be exported. All checkboxes should be enabled for a complete device backup. If export the selected settings from the device and save these to a file.	
System		
input		
Output		
Device		
To import an existings settings The target devic It is recommend	ting configuration file, click the import button and select the file. All settings stored in the file will be loaded on to the device. A restart is n must have the same username as the device the file was exported from. If to have a backup of current device configuration before importing a settings file.	eeded to apply changes in networ
Export	Import	Cancel

ソフトウェアの設定ページに基づき、保存するパラメータを選択するためのチェックボックスがあります。「System(シ ステム)」のチェックボックスを選択すると、デバイスの設置場所情報も含まれます。「すべて選択」を使用すると、デバ イス全体のバックアップが作成されます。

※ユーザー名およびパスワードは、設定ファイルには一切保存されません。

エクスポート時には、設定内容が暗号化された .auri ファイルとして保存されます。ファイル名には、デバイス名・エクスポート日時が含まれ、PC の 「ドキュメント」フォルダー内の「Auri」フォルダー に保存されます。

既存の設定ファイルをデバイスにインポートするには、ファイルがエクスポートされた際と同じユーザー名で認証されて いる必要があります。その後、「インポート」をクリックし、対象ファイルを選択してください。チェックボックスの選 択に関わらず、ファイル内に保存されているすべての設定がデバイスにコピーされます。

7.8. ドッキングステーション設定

ドッキングステーションにアクセスすると、最初に「ポータブル」ページが表示されます。 「ライブラリ」および「設定」ページにも切り替えることができます。

7.8.1. ポータブル

Name & Davenue & Mart-De Eliter	COURT + Burnieves								
	III Inside of the								
D Poster					Receiver Settings				
C seens		inerios 💽			-	AL TIME			
Q care		thereast (a. or			
A lengest							-		
Di viennie							-		
		Provent.	2			No. Contractor	(Add		
		Auto-Convert III Planetur	D						
		Seal Inche			N 1 1 1	1 1	4	R R 8	2
		Same Service	Name -						
		April Sullings							
			Server.	Ser.	freedow.	-	and the second se		-
		Second Second	and the second se						
	-	(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(10%	196	ACT II LAND	Electron	Diet)	-	
	e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	8,8-84) 2,9-841	ilin ien	or Ju	821 (13.848) 921 (13.849)	Electron Instruction	-	8	
	E Contraction of the second se	4,4+44) 4,4+44) 4,9+84)	iine Jam	Dil Dil NorTransford Tali Papulated	ACT DI JAME. NGT MARMAN	Ebecces interacts	net	0.0	
	and 2 2 3 4	n,dersen N,dersen N,gersen 	10%	(n En Har Papulated Har Papulated	KUDINE. KUDAPE	Epicitian July SU J		80	
	1 2 2 3	Reality (pr. Reality) Ageneric	ine ten	Di (m not hypologic hol hypologic	K1 8186. K1 8186	Epocos Internet	-	0.0	
	1	Robert (104	DK (K Nor Possiline) Nor Possiline)	871 (2008). 961 (2009) 1	Episcon June 107 7	-	00	
	1	Applied Control (pp)	109 100	Di Di Net Pauliteit Net Pauliteit	571 (1938). 901 (1939)	Epocon Internet	-	8	
	2 2 2 3	Entring Type (1,0) (1) (1,0) (1	109 100	Di Di Net Pauliteit Net Pauliteit	ACT ID ANNU. NCT MARKAN	Elector Internet	-	8	
	E E E	Election Type (1,4) (4) (1,4) (4) (4) (4) (1,4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (10%	Dr Dr Norffusilmet Norffusilmet	41 0346	Epector Sam SP 7		8	
	e E R	Control Type (c, d) (c) (c, d) (c)	10	ov (n. Northauter) Northauter	47 0.048 61 0.048	Specified Automatic C		00	
	1	Control Type Addition (Addition (Addi	10%	Dir Dir Northaufmet Northausteet	6799366 Kilasas	Specified Autor SBP		0.0	
	1 2 2 3	Common Special Activities Activit	10%	Dis (m) sur Possilant Pate Passalant	67.0.000 Ki nang	5340-038 3489-387 7		00	

このページでは、現在ドッキングステーションに接続されているレシーバーの確認および設定を行うことができます。

レシーバー設定

ドッキングステーションには、レシーバーの完全な設定情報を保存することができます。ドックに保存されている現在の 設定は、このページ上部の操作パネルに読み込まれ、必要に応じて調整が可能です。設定を変更すると、現在ドックに接 続されているすべてのレシーバーに即座に反映されます。

レシーバーの設定項目の概要については、本書の「レシーバー」セクションをご参照ください。

更新設定

• 手動 (Manual)

ドッキングステーションに保存された設定は、新たにドッキングステーションに接続されたレシーバーには自動 的には送信されません。「設定を適用(Apply Settings)」ボタンをクリックすることで、任意のタイミングです べての接続済みレシーバーに設定をコピーすることができます。ライブラリや設定は、ドッキングステーション の左ボタンでもコピー可能です。

自動ライブラリ更新(Auto Update Library)
 32件のブロードキャストを格納したライブラリが、レシーバーをドッキングステーションに挿入した時点で自動的に送信されます。既存のレシーバー内ライブラリは上書きされます。なお、ドッキングステーション側のライブラリが空の場合、レシーバー内のライブラリは初期化(削除)されます。

- 自動設定更新(Auto Update Settings)
 ドッキングステーションに保存されたレシーバー設定が、レシーバーをドッキングステーションに挿入した時点で自動的に送信され、既存の設定が上書きされます。
- ライブラリおよび設定の自動更新(Auto Update Library and Settings)
 ドッキングステーションに保存されているライブラリおよびレシーバー設定の両方が、レシーバー挿入時に自動的に送信されます。

ライブラリや設定が更新される際には、画面上に歯車のアイコンが回転表示されます。 ドッキングステーションのスロット数に応じたテーブルが画面に表示されます。各スロットにレシーバーが挿入されてい る場合は、対応するテーブル行に以下の情報が表示されます:

- バッテリー残量
- ステータス
- ファームウェアバージョン
- シリアル番号

各行には次の2つの操作ボタンがあります:

- 識別(Identify) 該当レシーバーの画面を点灯させ、設定対象の物理デバイスを確認します。また、通信が正常に行われていることを確認できます。
- 工場出荷時設定にリセット(Factory Reset)
 レシーバーを工場出荷時の設定に戻します。

ツールバーの操作ボタン

 すべての FW を更新(Update All FW)
 ドックに保存されているファームウェアパッケージを、現在接続中のすべてのレシーバーに送信します。詳細は 「ファームウェアの更新」セクションをご参照ください。

7.8.2. ライブラリ

Ruri Manager				: 0
Name + Denne + Aut Dir SDARD	THE PLANET			
A toose D toose C toose D toose	The proof and vectors are close a strate of the strategies and the strategies and the strategies of th	maans or sufficient sources to one consist to strains or tw of the privacy code must doo be piblic.	e times.	
-	Tainett kainentter sterrine.	Durk Library		
B vene	And Day Over 1997 Descent Sector	· Starte Sout	No. of Concession, Name	
	Auri-TXCN-424A1CR0027 - Auri 424A1CR0027 -2	Phone and hear	Revenue and	

ドッキングステーション(以下、ドック)は、最大 32 件のブロードキャスト名およびプライバシーキーをライブラリと して保存することができます。ライブラリは、ドックにレシーバーが挿入された際に自動で更新する設定と、ボタン操作 によって手動で転送を行う設定のいずれかを選択できます。

このライブラリ機能により、レシーバーはパスワードを手動で入力せずとも暗号化されたストリームに接続できるように なります。また、事前に設定された特定のブロードキャストにのみ接続できるよう、レシーバーの接続先を制限すること も可能です。

この画面では、32 件のライブラリエントリを手動で入力するか、現在ネットワーク上にある送信機から利用可能なスト リームを検索・選択して、ブロードキャスト名とプライバシーキーを自動的にコピーすることができます。

右側のパネルには、現在接続されているドックからブロードキャストライブラリが読み込まれます。各行は手動で編集で き、右側のゴミ箱アイコンをクリックすることで削除可能です。

ライブラリには、最大 32 行まで必要に応じて空白行が自動的に追加されます。

左側のパネルには、オンラインかつ認証済みのすべての送信機がブロードキャスト名とともに一覧表示されます。追加したい行をクリックすると、その項目がドックライブラリに登録され、既に登録されている行は濃いグレーで表示されます。

システム規模が大きい場合は、検索バーを使用して目的の送信機やブロードキャストを素早く見つけることができます。

7.8.3. 設定

本設定画面は、送信機(Transmitter)の設定ページで使用可能なオプションと同様の内容を含んでいますが、以下に記 載する項目を除きます。

ポータブル機器の自動アップデート(Auto Update Portables)

このオプションを有効にすると、ドッキングステーションに接続されたレシーバーのファームウェアが、現在のバージョンよりも古い場合に、自動的にアップデートされます。

無効にした場合は、「Portables」ページの「Update FW(ファームウェア更新)」ボタンを使用して、接続中のすべての レシーバーに対して手動で更新を開始する必要があります。

以下の項目は、ドッキングステーションには適用されません:

- リージョンコード (Region Code)
- ステータス LED (Status LED)
- ネットワークオーディオ マルチキャスト IP(Network Audio Multicast IP)

7.9. アカウント

A Terrer	To change unevalue, update the up To change pressend, provide your o	emame field and provide your current password. sment password and new password.To change ssense	ris, provide your current passance and provide new	i juan harria.
A house	To change password, provide your o	urrent passeded and new password.		
nament.	O Delete Autourt	O therge Gaeriane	Change Restword	 Change Litername and Paceword
	Current Username			
	all the			
	and the second second			
	Current Personals			
	1			
	Nam Patients			
	Confirm Steel Password			
	Conferentiane Passenand.			

アカウントページでは、デバイスへの認証に使用するユーザー名およびパスワードの変更、またはアカウントの削除を行 うことができます。

アカウントを削除すると、出荷時のデフォルトのユーザー名とパスワードが再び有効になります。

※このページでの変更は、現在オンラインで認証されているデバイスにのみ適用されます。変更を行う際は、すべてのデ バイスが接続されていることを確認してください。一部のデバイスに古い認証情報が残る可能性があります。 アカウント情報の変更は、すべてのオンラインかつ認証済みのデバイスに適用されます。 現在のユーザー名は自動で入力されます。

- パスワードの変更
 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、新しいパスワードを確認して「Submit(送信)」をクリックしてください。
- ユーザー名の変更
 現在のパスワード、新しいユーザー名を入力して「送信」をクリックしてください。
- ユーザー名とパスワードの両方を変更 現在のパスワード、新しいユーザー名と新しいパスワードを入力し、新しいパスワードを確認して「Submit (送信)」をクリックしてください。
- アカウントの削除
 現在のパスワードを入力し、「Delete Account(アカウントを削除)」をクリックしてください。

※ユーザー名には英数字、ピリオド(.)、ハイフン(-)、アンダースコア(_)を使用できます。パスワードにはすべての文字が使用可能です。

7.10. About (情報)

連絡先情報および現在インストールされているソフトウェアのバージョン番号を表示します。

8. ファームウェアの更新

- 8.1. 送信機およびドッキングステーションのファームウェア更新
 - ファームウェアパッケージの確認 アプリケーションにファームウェアパッケージが追加されていることを確認してください。 「Download FW (ファームウェアをダウンロード)」または「Browse FW (ファームウェアを参照)」のいず れかのオプションで追加できます。
 - ファームウェアパネルの操作 ファームウェアパネルを開き、インストールするファームウェアパッケージを選択します。 パッケージを選択すると、現在接続されているデバイスの中から、互換性のあるものだけが表示されます。

Ruri Manager								: 0
And a family of the second	All Designed Tell (17) Summer Tell (19)		and the second second					
A court B more	E har	S Antip (to prove	ja tunin	an law.	DC MALTIN.	DALYNDO D	Transet Add	Aparto August
	Automatical P		Turn Transit	10 10	No.	TO NUMBER OF TO	State of Longing	And a state of the

3. 更新するデバイスの選択と更新の開始

更新対象とする1台以上のデバイスを選択し、「Update FW(ファームウェア更新)」をクリックして更新を開始します。

4. ファイル転送の進行状況

ファイルの転送中は、デバイスの状態が「Transferring(転送中)」となり、進行状況がパーセンテージで表示 されます。通知も表示されます。

- ファイルの展開と確認 転送が完了すると、状態が「Extracting (展開中)」に変わり、デバイスがファイルを展開・検証している間の 進行状況がパーセンテージで表示されます。通知も追加されます。 この処理には約5分かかります。
- 6. インストールの実行

ファイルの準備が整うと、デバイスが再起動し、「Updating(更新中)」という状態になって進行状況が表示 されます。通知も追加されます。

この処理には、ドッキングステーションで約1分、送信機では約5分かかります。

7. 完了と確認

インストール完了後、デバイスは再び再起動し、アプリケーションによって再検出されます。ファームウェア バージョンが正しく更新されたことを確認してください。

8. 更新失敗時の対応

更新に失敗した場合は、デバイスを再起動し、再度更新をお試しください。繰り返し失敗する場合は、サポー ト窓口にお問い合わせください。

9. ご注意

「Updating(更新中)」のステージに入るまでは、アプリケーションを開いたまま、かつデバイスとの接続を 維持してください。それ以前に切断されると、更新に失敗します。

また、更新が完全に完了するまで、デバイスの電源は切らないでください。

8.2. 受信機のファームウェア更新

受信機のファームウェアは、ドッキングステーションのファームウェアパッケージに含まれています。

- 1. 受信機にインストールしたいバージョンで、ドッキングステーションがすでに更新されていることを確認してください。
- 初期設定では、ドッキングステーションに古いバージョンのファームウェアを使用している受信機が接続されると、 自動的に更新が開始されます。

この場合、受信機をドックに接続するだけで更新が始まります。

- 3. 自動更新機能を無効にするには、ドッキングステーションのデバイスページで「Auto Update Portables(ポータブ ル自動更新)」のトグルをオフにしてください。
- 受信機のファームウェア更新を手動で開始するには、ドッキングステーションの「Portables」ページに移動し、 「Update All FW(すべてのファームウェアを更新)」をクリックします。 これにより、ドックに接続されているすべての受信機が更新されます。
- 5. 更新中は、ステータス欄に**「Updating(更新中)」と進行状況(%)**が表示されます。 この間、ソフトウェアを閉じても構いません。
- 6. 受信機の更新中は、上部の LED が赤く点滅します。この間はドックから取り外さないでください。 LED が白色に戻ったら更新完了の合図ですので、取り外して構いません。
- 受信機の更新は並列で実行されます。そのため、同時に複数の受信機がドックに接続されていると、更新にかかる時間は長くなります。

544	Denker Type	Battery .	2244	Farmers	Seriel.	See .
8	400-001	100%	(pdi/righting)	335	E24A208/149	
2	40.40-4001	100%	spong (tan) C	13	EMADDMINH	Carls Exceptions
8			Not Populated	1		
4.		-	Not Reputated			

9. 暗号化チャンネルの設定

送信機は、初期設定では暗号化されていないオープンなストリームを配信します。これは、公共エリアなど、個人のデバイスで簡単にアクセスできることが重視される環境で推奨される設定です。接続制限が必要なよりセキュアな環境では、 暗号化を有効にすることで接続できるユーザーを制限できます。

1. 暗号化の有効化

Auri Manager で該当する送信機を選択し、[Output(出力)] ページを開きます。 「Encryption(暗号化)」のトグルをオンにし、4~16 文字のパスワードを入力します。

- パスワードの共有 設定したパスワードは、個人のデバイスで接続するユーザーに提供する必要があります。 たとえば、サービスエリア内の案内表示などに掲示してください。
- ドッキングステーションでの設定 暗号化された配信を行うエリアを担当するドッキングステーションを Auri Manager で選択し、[Library (ラ イブラリ)]ページを開きます。
- ブロードキャストの確認 左側のパネルで、手順2で設定したブロードキャストを探します。 リスト内では「TransmitterName – BroadcastName」という形式で表示されます。
- 5. ライブラリへの追加確認

ブロードキャストをクリックし、右側の Dock Library に未使用の行として追加されていることを確認します。

これにより、ドックおよび現在接続中の全受信機にパスワード情報が保存されます。

6. 受信機の確認

1 台の受信機をドックから外し、設定されたブロードキャストが一覧表示され、接続できることを確認します。

7. 将来の受信機への対応

将来的に新たにドックされる受信機にもブロードキャスト情報が転送されるようにするには、ドッキングステ ーションの [Portables(ポータブル)] ページで「Update Settings(設定の更新)」を「Auto Update Library (ライブラリを自動更新)」に設定します。

もしくは、ドッキングステーションの左側のボタンを押すことで、任意のタイミングでライブラリを接続中の 受信機に転送することも可能です。

10. リピーター接続について

10.1. リピーターモード

1台の送信機ではカバーしきれない範囲に対応するため、複数の送信機を連携させて、同一の音声コンテンツを同時に送 信することができます。

自動切り替え接続

Auri レシーバーは、同じブロードキャスト設定を使用している他の送信機に自動的に接続することが可能です。

たとえば、ユーザーがある送信機の通信範囲外に移動した場合、信号が切断されるとレシーバーは自動的にスキャンを開 始し、代替の送信機が利用可能であれば再接続されます。

また、レシーバーの電源を入れた際に、「接続ロック」「ライブラリロック」「前回接続先への自動接続」などの設定が有 効になっている場合も、同じブロードキャスト設定を持つ送信機に接続できます。

手動スキャン時の挙動

同じブロードキャスト名を使用している複数の送信機の通信範囲内で手動スキャンを行った場合、レシーバーには最も信 号の強い送信機のみが表示され、そちらに接続されます。

※ 他社製の Auracast 対応レシーバーでは、自動再接続や送信機間のローミングがサポートされていない場合がありますのでご注意ください。

オーディオ接続

リピーター構成では、すべての送信機に同じ音声コンテンツを入力する必要があります。以下の方法で接続できます:

- 同一のアナログオーディオソースを各送信器に接続する
- 同一の Dante 出力をすべての送信機に送信する
- Auriのネットワークオーディオ機能を使用する

ネットワークオーディオ使用時の注意点

ネットワークオーディオを使用する場合、すべての送信機は同一のネットワークサブネット上にある必要があります。 オーディオはマルチキャスト RTP トラフィックとして送信されるため、広域ネットワークに接続する場合は IGMP (Internet Group Management Protocol)設定が正しく行われていることを強く推奨します。IGMP が設定されていない 場合、マルチキャストが全ホストへのブロードキャストとして扱われてしまいます。

※Auriをスタンドアロンの独立したネットワークで使用する場合は、シンプルなアンマネージドスイッチで運用可能です。

設定手順

1. 音声ソースの確認

まず、適切な音声ソースがプライマリ送信機に接続されていることを確認し、入力設定とストリーム設定を調 整して、適切な信号レベルになるようにします。

ブロードキャストに接続し、単体の送信機で正しく動作しているか確認してください。

- Auri Manager でのリピーター設定 Auri Manager でリピーターの「Inputs (入力)」ページを開き、「Source 2 (Network Audio)」のドロップ ダウンメニューをクリックし、リストからプライマリ送信機を選択します。
- 3. 信号レベルの確認

両方の送信機が自動的にネットワークオーディオ用に構成されます。リピーター側のメーターに、プライマリ 送信機と同様の信号レベルが表示されていることを確認してください。

10.2. ブロードキャスト設定

リピーターを他の送信機と効果的に連携させるためには、いくつかの出力設定を一致させる必要があります。

- 最低限必要な設定として、サンプリングレートは同一に設定してください。
 ネットワークオーディオソースを設定する際には自動的に一致しますが、後からサンプリングレートを変更する場合は、同じネットワークオーディオグループ内のすべての送信機を同じサンプルレートに更新する必要があります。
- 通常、以下の設定も同一にしておくことを推奨します:
 - ブロードキャスト名
 - 暗号化設定
 - ストリーム名

これらを同一にすることで、Auri レシーバーがプライマリ送信機の通信圏外に出た際、自動的にリピーターへ再接続 できるようになります。

設定のコピー

1台のリピーターで出力設定を完了した後は、「設定のインポート/エクスポート」機能を使用して、他のリピーターに 設定を迅速にコピーできます。

エクスポート時に「Output(出力)」のチェックボックスのみを選択してファイルを保存し、そのファイルを他のリピー ターにインポートすることで、同一の出力設定を適用できます。

ブロードキャスト名を分けるケース

演劇ホールなどで送信機をエリア別に割り当てる場合は、ブロードキャスト名を分ける(例:「Stalls(1 階席)」「Circle (2 階席)」)ことで、ユーザーが適切な送信機を選びやすくなる場合があります。

ただしこのように異なる名前を設定した場合、Auri レシーバーは自動でリピーターに再接続できなくなります。

ユーザーが通信圏外に出た後、異なる名前のリピーターへ接続するには、再スキャンして手動で再接続する必要がありま す。

11. トラブルシューティング

Auri Manager でデバイスが検出されない場合

- デバイスがネットワークに接続されており、電源が入っていること、また Auri Manager を実行している PC と 同じネットワークサブネット上にあることを確認してください。
- リンクローカルアドレスを使用している場合、デバイスが IP アドレスを取得し検出されるまでに約 2 分かかり ます。
- 「更新 (Refresh)」ボタンをクリックしてください。
- 初回起動時に Auri Manager がネットワークアクセスを要求する場合があります。アクセス許可を与えてください。デバイスが検出されない場合、ファイアウォール設定を確認してください。これは特にリンクローカル構成時によく必要になります。
- Windows スタートメニューで「Allow an app through Windows Firewall」を検索します。
- 「設定の変更 (Change settings)」をクリックし、一覧の中から「Auri Manager」を探して、すべての列にチェックが入っていることを確認してください。

> < ↑	Sim Wind > Allowed ap	plications ~	С		
Allow apps	to communicate through	h Windows Defer	der Fire	wall	
To add, chang	e or remove allowed apps and po	orts, click Change setti	ngs.		
what are the n	isks of allowing an app to comm	unicater			A change serongs
E For your	security some settings are mana	ned by your system as	ministrati	ar.	
U ron your	secondy, some seconds are many	geo of your system at	at the state of the	6 A.o	
5 C					
Allowed app	os and features:				
Allowed app Name	s and features:	Domain	Private	Public	Group Policy
Allowed app Name Nami AuriMar	is and features: hager	Domain 🗹	Private	Public	Group Policy No
Allowed app Name Ø AuriMar	and features: nager	Domain 🗹	Private	Public Details	Group Policy No Remove

RX1 レシーバーの電源が入らない

- RX1 レシーバーのバッテリーが十分に充電されているか、または USB 充電器に接続されていることを確認して ください。
- 本体右側の電源ボタンを1秒以上長押しして電源を入れてください。
- それでも起動しない場合は、バッテリーが正しく取り付けられているか確認し、必要に応じて交換してください。
- 初めて使用する場合は、USB 充電器または Auri ドッキングステーションを使用して、完全に充電してから使用 してください。

レシーバーがブロードキャストに接続できない

- レシーバーが送信機の通信範囲内にあることを確認してください。
- ブロードキャストが暗号化されている場合は、Auri Manager とネットワークに接続されたドッキングステーションを使用して、受信機ライブラリにブロードキャスト情報が登録されていることを確認してください。
- レシーバーに「Library Lock (ライブラリロック)」が有効になっている場合は、ブロードキャストがライブラ リに追加されていることを確認してください。

音声が聞こえない

- RX1 レシーバーが正しいブロードキャストに接続されていることを確認してください。
- TX2N 送信機の電源が入っており、オーディオソースが接続されていることを確認してください。
- Auri Manager で送信機の「Input 設定」を確認し、正しい入力モードが選択されているか、ストリームソースが正しく構成されているかを確認してください。
- 入力ゲインを調整し、ストリームメーターがおおよそ -18 dBfs を示すようにしてください。
- RX1 に適切なヘッドホンまたはネックループが接続されており、音量が適切に設定されていることを確認してく ださい。

音声が歪んでいる

- Auri Manager で送信機の入力モードおよび入力ゲインを確認してください。
- ストリームメーターがおおよそ -18 dBfs になるように設定を調整してください。
- 送信機に入力されているオーディオソースがクリアで歪みのないものであることを確認してください。

Auri Manager でデバイスの状態が「Firmware Error(ファームウェアエラー)」と表示される

- このエラーは、ファームウェアの更新に失敗した場合や、デバイス上のイメージが破損している場合に表示され ることがあります。
- 一部のケースでは、機能が制限されたリカバリーイメージが起動していることを示します。
- まずデバイスを再起動し、Auri Manager によって再検出された際に状態が「Online」に戻るか確認してください。
- 再起動後も「Firmware Error」が表示される場合は、対象デバイスに対応した最新のファームウェアパッケージ をインストールしてください。
- エラーが解消されない場合や、ファームウェア更新が失敗する場合は、サポート窓口までお問い合わせください。

デバイスが起動しない、または再起動を繰り返す

- 送信機およびドッキングステーションは、工場出荷時リセットボタンを押しながら電源を入れることで、リカバ リーイメージから再起動させることができます。
- この操作を行うと、元のファームウェアバージョンに戻り、すべての設定が消去されます。
- 最新のファームウェアをインストールし、必要に応じて設定を再適用してください。

12. アクセサリー

Auri システムを補完するための各種アクセサリーをご用意しています。

ネックループを使用することで、テレコイル対応の補聴器や人工内耳をお使いの方でも、レシーバーとの互換性が確保さ れます。

Auri RX1 は、一般的な 3.5mm ジャック対応のヘッドホンやイヤホンと互換性があります。対応製品は Auri 販売代理店 よりお求めいただけます。

そのほかのアクセサリーとしては、交換用バッテリーパック、1 ポート USB 充電器、キャリングケース、案内用サイン などをご用意しています。

Auri アクセサリーの全製品一覧は、www.auriaudio.com をご覧ください。

13. 適合性について

FCC 規制に関する記載:

- FCC Part 15 Subpart C (FCC ID: 2BHN3TX2N)
- FCC Part 15 Subpart B

本機器は FCC 規則 Part 15 に準拠しています。使用にあたっては、以下の 2 つの条件に従う必要があります:

(1) 本機器は有害な干渉を引き起こしてはなりません。

(2) 本機器は、意図しない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受けた干渉をすべて受け入れなければなりません。

注記: 本機器は FCC 規則 Part 15 に基づき、クラス B デジタル機器の制限に適合していることが確認されています。こ れらの制限は、家庭環境において有害な干渉から適切に保護することを目的としています。本機器は電波周波エネルギー を発生・使用・放射する可能性があり、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に干渉を引き起こす恐 れがあります。ただし、特定の設置環境において干渉が発生しないことを保証するものではありません。 本機器がラジオやテレビの受信に干渉を引き起こした場合(電源のオン・オフで判断可能)、以下の対策を講じることを 推奨します:

- 受信アンテナの向きを変える、または設置場所を変更する
- 機器とレシーバーの間の距離を広げる
- レシーバーとは別の回路のコンセントに接続する
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する

Listen Technologies が明示的に承認していない変更または改造が行われた場合、本機器の使用に関する認可が無効とな る可能性があります。

本ガイドの内容は予告なく変更される場合があります。記載内容に誤りがあった場合でも、製造元は一切の責任を負いま せん。

ISED(カナダ)規制に関する記載:

- ISED RSS-247 第3版(IC ID: 32898-TX2N)
- CAN ICES-3 (B)/NMB-3 (B)

本機器は、カナダの「イノベーション・科学・経済開発省(ISED)」が定めるライセンス不要の RSS に準拠しています。 使用には以下の 2 つの条件が課されます:

- 1. 本機器は干渉を引き起こしてはなりません。
- 本機器は、意図しない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

欧州連合(EU)での使用について:

本機器は、2.4 GHz 帯(2.400 GHz~2.482 GHz)で動作する Bluetooth Low Energy システムです。EU 加盟国、オース トラリア、ニュージーランド、シンガポール、香港での使用が一般的に認められています。製品のシリアル番号、製造業 者情報、各種規制情報は、製品本体のラベルに記載されています。

EU 適合宣言

Ampetronic 社および Listen Technologies 社は、以下の AURI シリーズ製品(AURI-TX2N、AURI-TX2N-D、AURI-D4、 AURI-D16、AURI-RX1)が以下の指令および規格に適合していることをここに宣言します:

- 無線機器指令 2014/53/EU
 - ETSI EN 300328 V2.2.2
- 電磁適合性指令 2014/30/EU
 - ETSI EN 301489-17 V3.2.4
 - EN 55032:2015+A1:2020
 - EN 55035:2017+A11:2020
 - EN 61000-3-2:2019+A1:2021
 - EN 61000-3-3:2013+A2:2021
- 低電圧指令 2014/35/EU
 - EN 62368-1:2020+A11:2020
- RoHS 3 指令 EU 2015/863
- REACH 規則 EC 1907/2006
- WEEE 指令(2012/19/EU)
- バッテリー指令(2006/66/EC および 2013/56/EU)

電気・電子機器(EEE)の廃棄をご希望の場合は、販売店または供給元にご相談ください。 EU 適合宣言書の全文は以下のウェブサイトでご覧いただけます: www.auriaudio.com

日本国内での使用について 電波法 第2条第1項第19号に準拠(MIC ID: 205-240087)

14. 保証について

Ampetronic および Listen Technologies は、AURI-TX2N、AURI-TX2N-D、AURI-D4、AURI-D16、AURI-RX1 に対し、 通常の使用および環境下において材料および製造上の欠陥がないことを、購入日より 5 年間保証いたします。

レシーバーに付属するリチウムポリマーバッテリーについては、購入日より1年間の限定保証が適用されます。

ヘッドホンやネックループなどの関連アクセサリーも、購入日より1年間の限定保証が適用されます。

最新の保証条件については、www.auriaudio.com をご確認いただくか、お近くの販売店までお問い合わせください。

15. お問い合わせ先

松田通商株式会社 〒107-0062 東京都港区南青山 3-3-15 MTC ビル 電話: 03-5413-4611 ウェブサイト: https://mtc-japan.com/

Copyright © 2024. All rights reserved. (著作権 © 2024. 無断転載・複製を禁じます)